



PresentationPoint

1  
+1  
1/2

# 神奈川県 児童養護施設等退所者追跡調査 結果の概要

神奈川県児童福祉施設職員研究会（神児研）  
調査研究委員会

協力：日本子ども家庭総合研究所 非常勤研究員 永野 咲



2/1

# I. 調査の概要



## 実施内容

- **実施時期**：2012年5月
- **対象者**：児童養護施設・児童自立支援施設・情緒障害児短期治療施設・自立援助ホームを退所した人
  - ・退所年齢15歳以上
  - ・退所先が家庭（親類含む）でない
  - ・平成18年度～22年度の退所者
- **記入方式**：アンケートは施設で記入

# 他の地域の実態調査との比較

永野作成

	対象種別	対象期間	条件	回答者	回答人数 (回収%)	回答の対象 となった%
東京都 (2011)	児童養護施設・自援・児自立・養育家庭	10年	施設が連絡先を把握している方	本人	673人 (37.9%)	45.3%
大阪市 (2012)	児童養護施設・乳児院・情短・児自立・母子	概ね 5年	(郵送法のため、住所を把握できている人)	本人 (保護者)	161人 (25.4%)	100%?
静岡県 (2012)	児童養護施設	5年	・ 中学卒業以上で退所 ・ 1人で社会生活を始めた人 ・ 施設が住所を把握できている人	本人	68人 (80%)	84.1%
神奈川県 (2012)	児童養護施設・児童自立・自援	5年	・ 退所年齢15歳以上 ・ 退所先が家庭(親類含む)でない	職員	395人 (100%)	100%



## 神児研調査の対象の特徴

- 施設が記入することによって、

### 不明ケース

- ・居場所不明で調査票が送れなかった
- ・本人が回答しなかった

の状況把握が可能

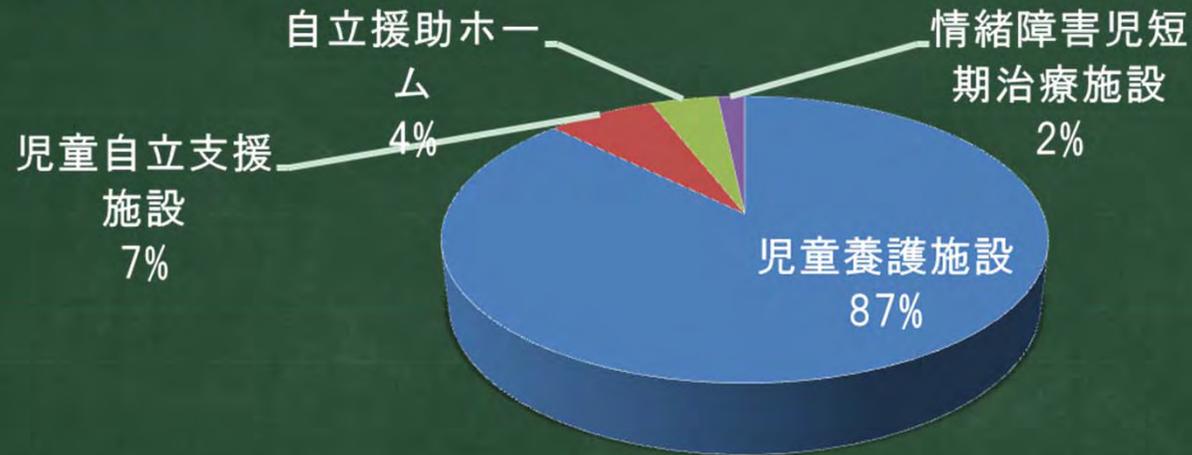
2/1

## Ⅱ. 対象者の属性



# 属性の概要①

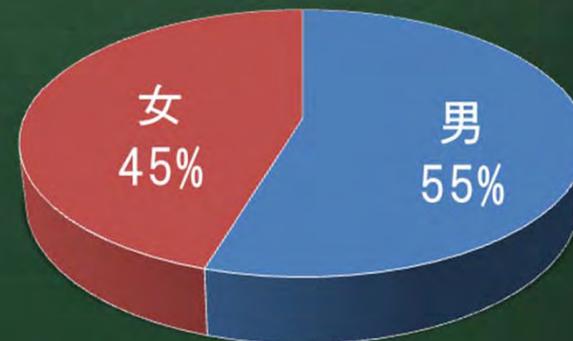
## 退所した施設種別



## 退所した年度

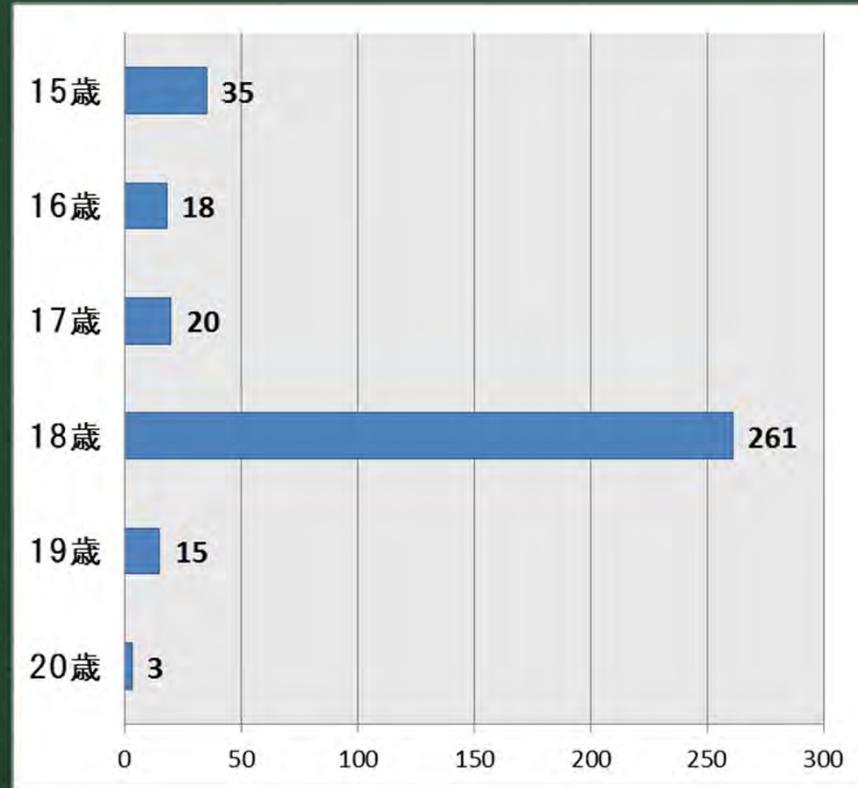


## 性別

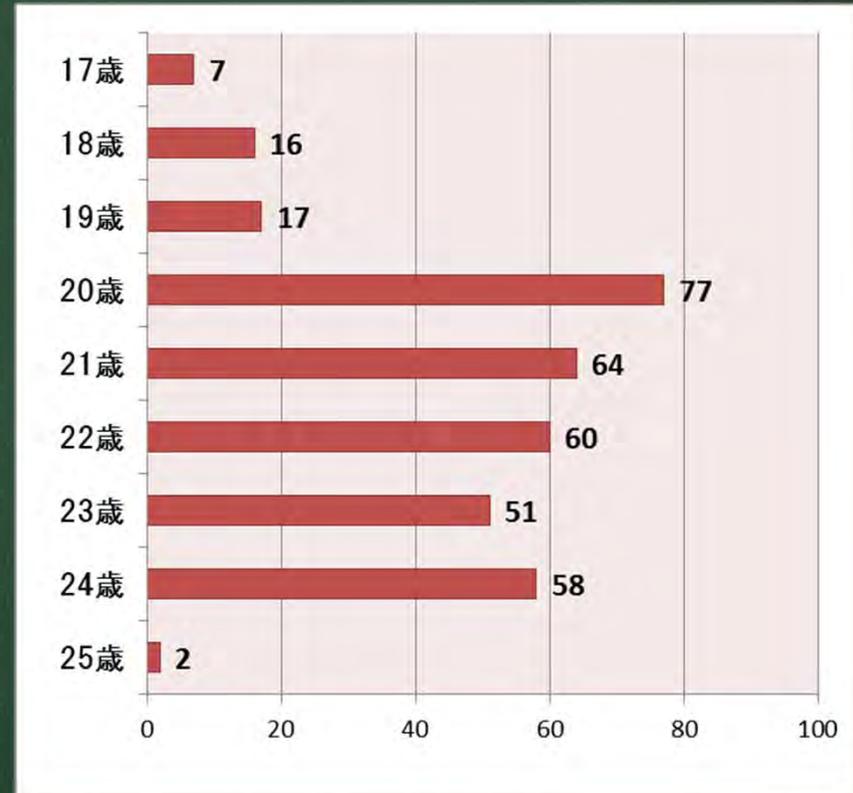


## 属性の概要②

### 退所時の年齢



### H24年度現在の年齢



■ 在所 平均約8.7年

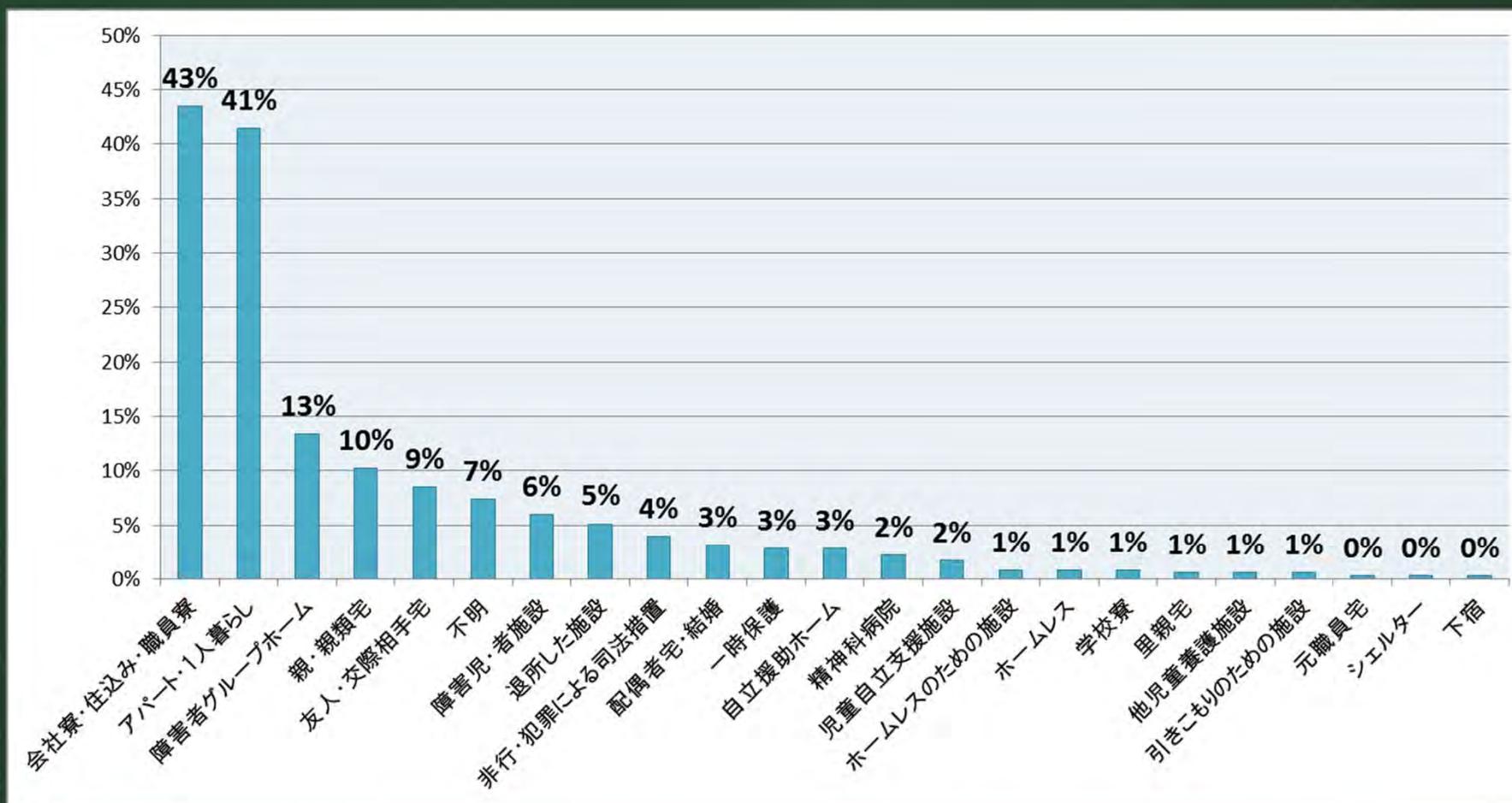
■ 退所後 平均約3.8年

1  
+1  
2

### Ⅲ. 退所者の居住環境



## 退所後1回以上 居住経験のある割合



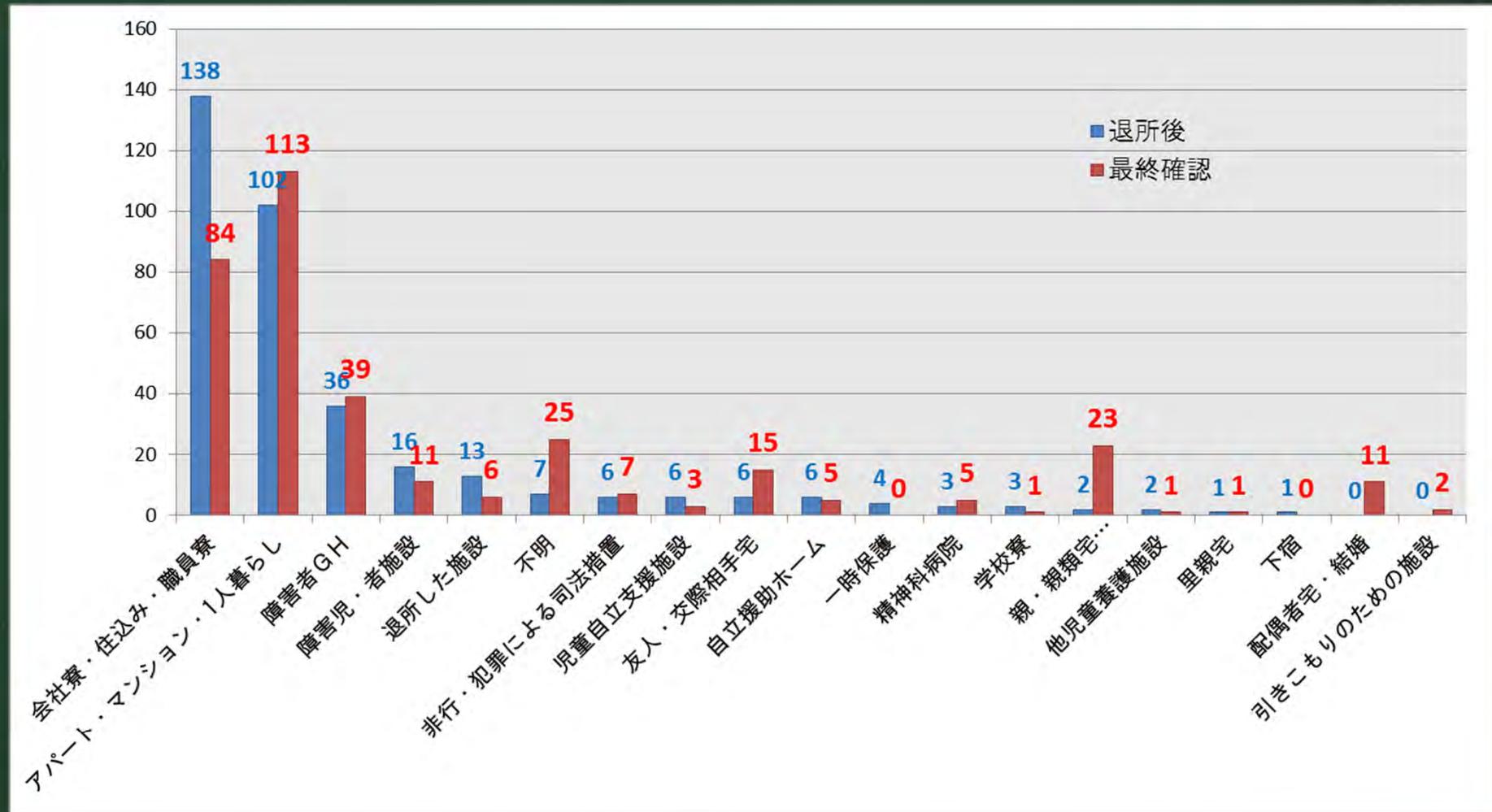
「自活」的住居の他、障害者GH、親・親類宅への居住経験持つ退所者が多い。

1

2

3

# 退所直後と最終居住先の比較



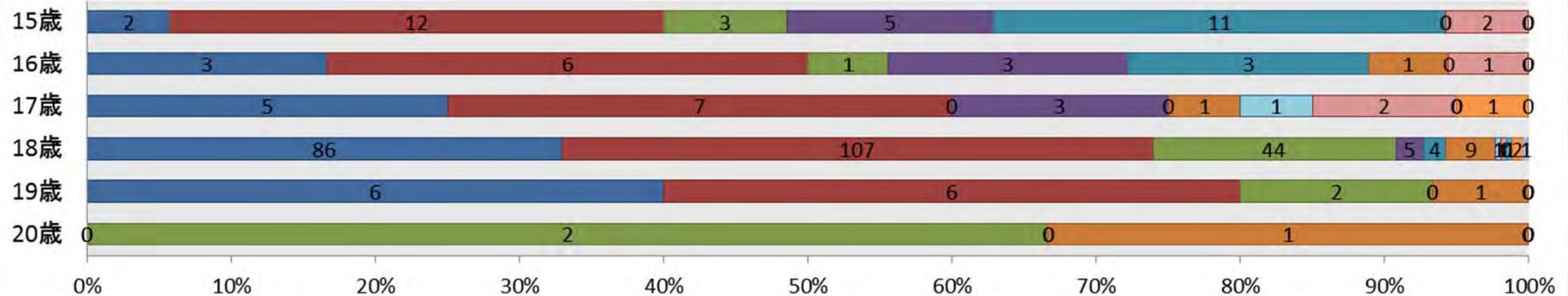
退所時と現在の住居を比較すると、不明が増加。友人・交際相手宅、親、親類宅、配偶者宅などインフォーマルなつながりの増加が目立つ。



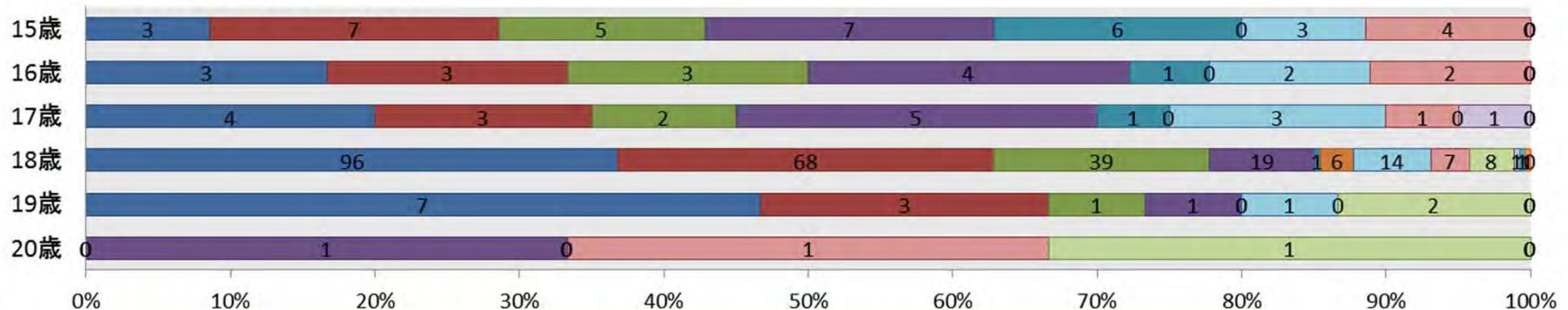
# 退所年齢と居住環境の関係

- アパート・マンション・1人暮らし
- 社会的養護
- 配偶者宅・結婚
- 下宿
- 会社寮・住込み・職員寮
- 退所した施設
- 引きこもりのための施設
- 障害者施設
- 親・親類宅
- 里親宅
- 不明・困難居所
- 友人・交際相手宅
- 学校寮

## 退所後の居住環境



## 最終確認の居住環境



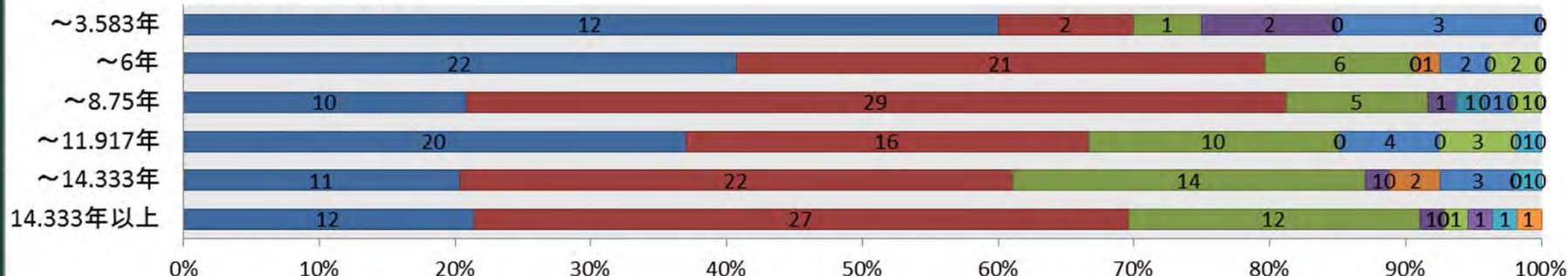
退所年齢が低いほど、「自活」的住居への退所割合が低く、その後も同様の傾向を保持している。



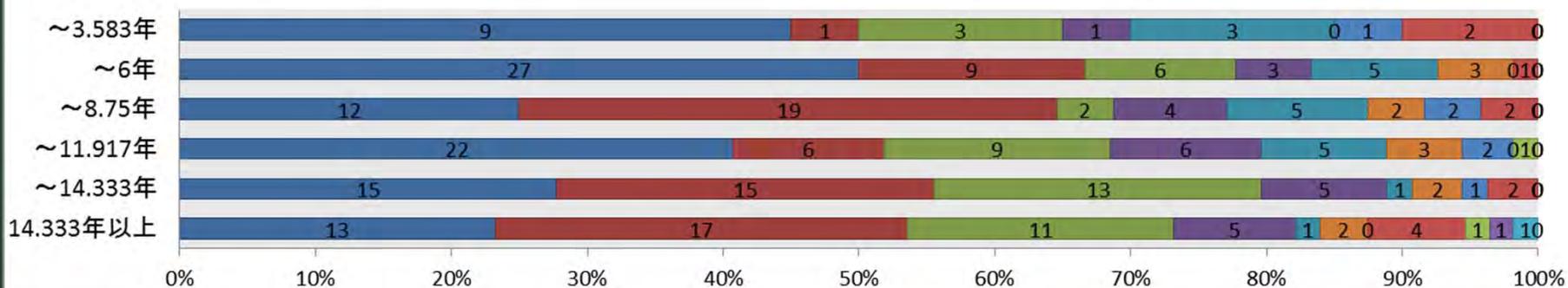
# 児童養護施設の在り年数と 居住環境の関係

- アパート・マンション・1人暮らし
- 会社寮・住込み・職員寮
- 障害者施設
- 困難居所
- 親・親類宅
- 友人・交際相手宅
- 社会的養護
- 配偶者宅・結婚
- 退所した施設
- 里親宅
- 学校寮
- 下宿

## 退所後の居住環境



## 最終確認の居住環境



退所直後は短期の在り年数に不安定環境への退所が見られる。最終確認居住環境では在り年数の長短と居住の安定さとの関係は不明瞭。

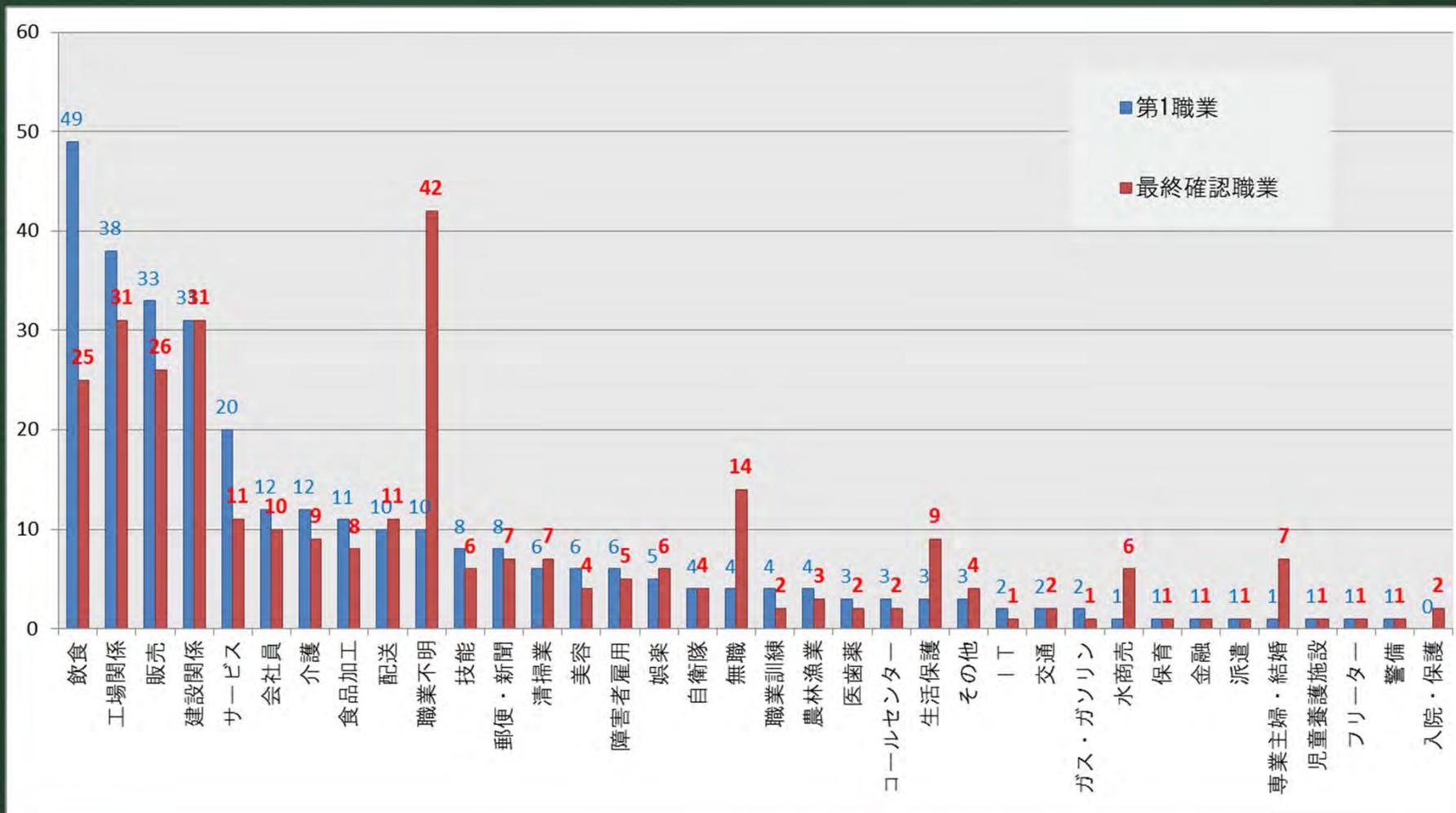


2/1

# IV. 退所者の職業



# 第1の職業と最終確認の職業の比較

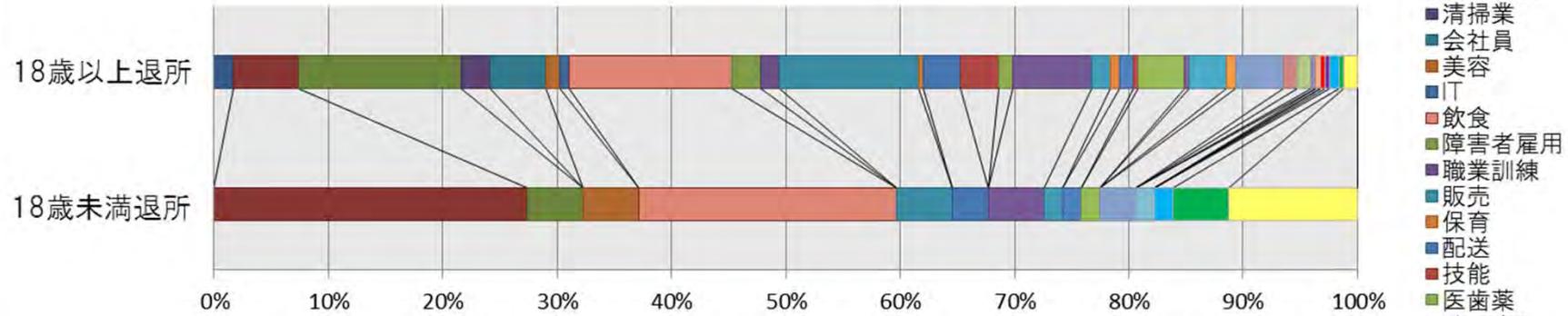


第一の職業と最終確認できた職業を比較すると、職業不明、無職、生活保護、水商売、結婚等の増加が目立ち、困難さが予想される。

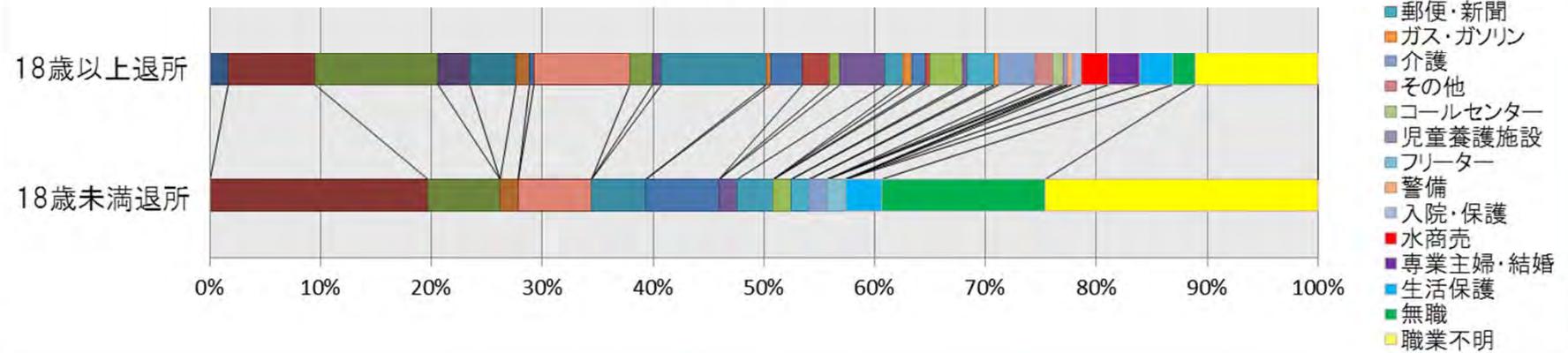


# 退所年齢と職業の関係

## 第一の職業



## 最終確認の職業



18歳以下の退所群の方が、職業不明や無職になる割合が高い。また18歳以下の建設関係での就労割合が高い。



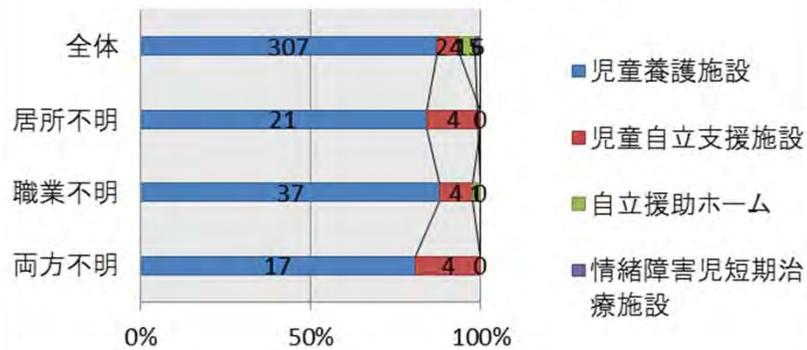
1  
+1  
2

# V. 「不明」ケースの分析

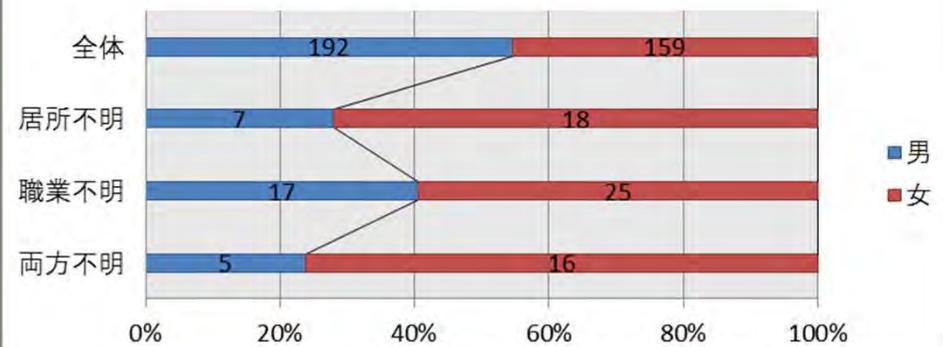


# 最終確認「不明」の属性

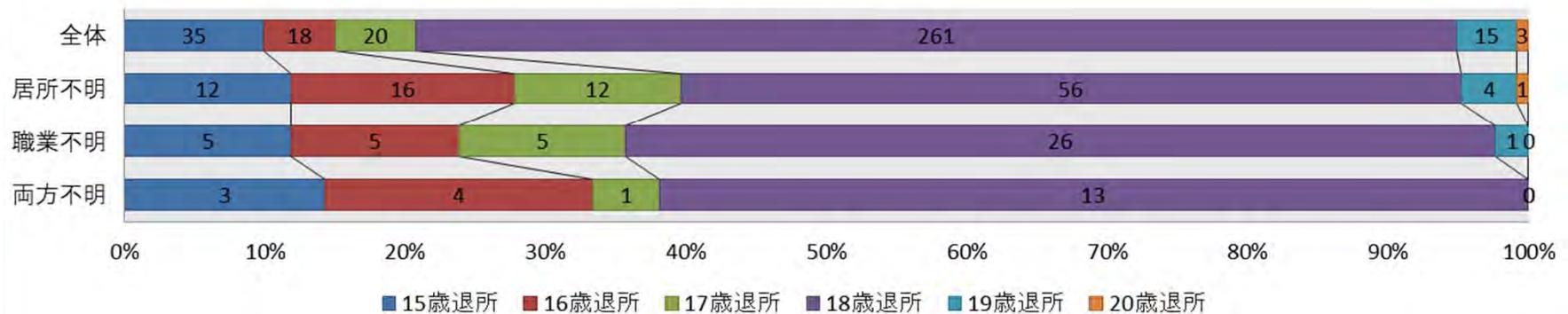
## 退所した施設種別構成



## 性別の構成



## 退所年齢の構成

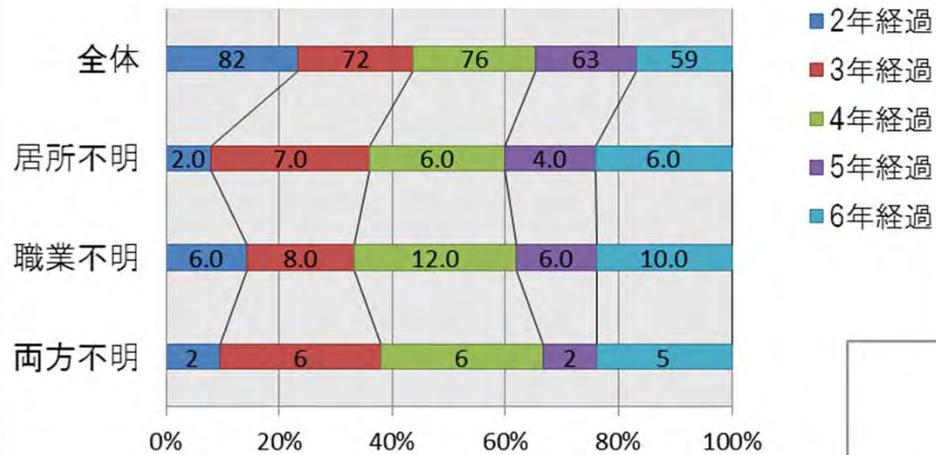


不明になったケースをみると、女性、18歳以下での退所が多い傾向

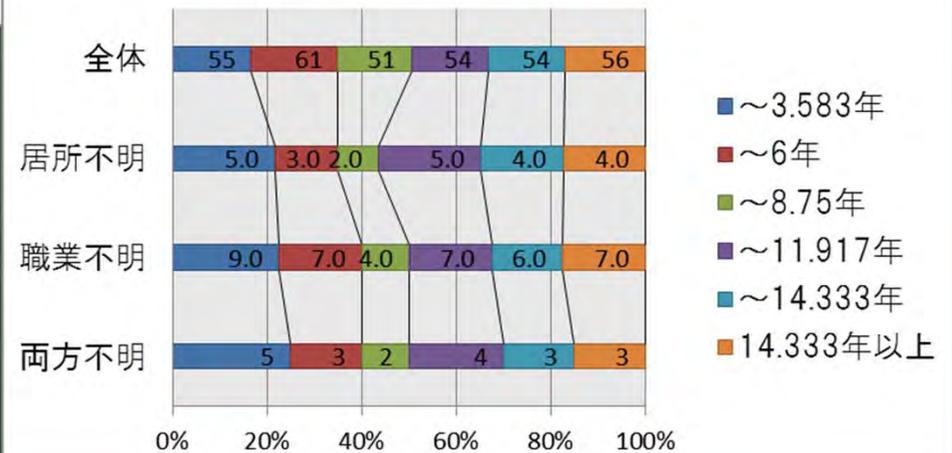


# 最終確認「不明」と期間の関係

## 退所後の年数と「不明」



## 在所期間と「不明」



不明になったケースと、退所後の年数と在所期間の関係は不明瞭。



## VI. まとめ

- 居住環境・職業・不明になる率等から、  
**退所年齢が18歳未満の場合の困難**が予想される  
(おそらく、在所年数ではなく、退所年齢の差が大きいのでは…)

- 自由記述形式のアンケートを数値化したため、構成等調整し、継続調査が必要である

Thank you!